

本文草稿

タイトル	インプラント診断におけるCTの撮影条件や基準平面は？
作成者	筑井 徹
作成日	2007.3.19

I. はじめに

インプラント診断におけるCTのプロトコル作成のために、推奨される撮影条件や基準平面の設定などに関して文献を検索した。

II. 方法および結果

1. 方法

MEDLINE PubMed .

検索式 Dental implant and CT and scan parameter/ or pith/ or angle/ or slice thickness

SYSTEMATIC REVIEW

Cochrane Clinical Evidence UpToDate BestEvidence/ACPJC EBMR

検索式 dental implant+CT

医学中央雑誌

検索式 インプラント/AL and (DT=1995:2006 PT=会議録除く SB=歯学) (X線 CT/TH or CT/AL)

撮影条件/AL(検索対象期間: 1995-2006)

の条件で検索した。

2. 結果

推奨される撮影条件を取り扱った十分なエビデンスに基づいた文献は存在しない。推奨される撮影条件や基準平面の設定には言及していないが、MDCTのガントリーを傾斜させたときのMPRに関しては、歪みを補正する必要性を論じている（文献3-2-1）。

III. まとめとお勧め

撮影条件や基準平面などの推奨される撮影条件を取り扱った十分なエビデンスに基づいた文献は存在しない。ただし、文献3-2-1を考慮するとMDCTを使用する場合は、基本的にはガントリーを傾斜しない事が一般的な撮影方法と考えられる。